

議会だより



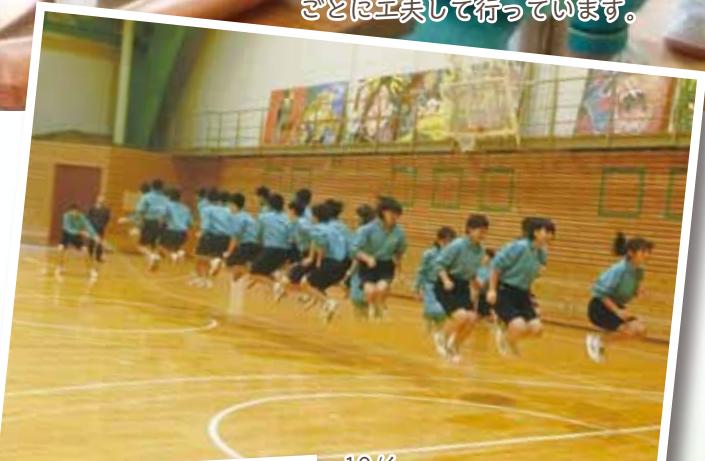
音楽での授業の一コマ
リコーダーの練習をグループごとに工夫して行っています。

中学校の日常 No.3 「金山中学校」

秋は、3年生にとっては自分の将来の方向性を見据えて進路選択をする時期になります。自分の目標に向かって真剣に考えていました。また、2年生は今年度より職業体験学習（プロジェクトK）に取り組み、各事業所や職人さんの素晴らしい「技」に触ることができました。これを機会に郷土のすばらしさを見つめ直してほしいものです。

1年生も役場の方々の協力で「金山学」での研究テーマづくりに頑張りました。

新年のあいさつ	2P
全員協議会	3P
12月定例会	4~5P
5名が町政を問う【一般質問】	6~11P
(中村、須藤、高橋(芳)、早坂、沼澤 各議員)	
常任委員会	12P
議会活性化報告	13~15P
10月臨時会	16P
中央要望・研修	17P
町民の声・ギインコラム	18P



10/6
クラスマッチでの長縄跳び
見てください息の合った団結力!
さすが優勝した3年B組です。



11/9 修学旅行での企業訪問
当台出身の高橋和雄さんが会長を務める
広告宣伝(株)での班別研修。東京金山会
の皆さんには大変お世話になりました。

12月定例議会
No.112

【平成30年2月2日発行】



高橋芳夫議員

稲作農家の 「30年問題」対応は

回答 米需要を安定させ米価も維持

高橋芳夫議員 稲作農家は、2ヶ月半前から平成30年作付けのための種子並びに肥料農薬等を予約している。このことはより安く購入するための手段であり、稻作農家はこのように早くから作付けの段取りしなければならない。新聞、テレビなどのメディアでは、30年から減反はなくなると報道されているが、最近になって農家には、減反をしなければ米価の下落を招くという心配から、今まで通り減反をしようという流れがある。

では話題として上がつており、米の直接支払制度はなくなる一方で転作を奨励することで米の需要を安定的に推移させ、米価も維持していく考え方についても折あるごとに説明してきたつもりだが、機

今まで家族のために働き、町のために働いてきた人が、介護老人ホームを利用した場合、みすぎ荘と他の介護老人ホームを同額にしないといと、金山町の住民としては不公平に感じるのではないか。



みすぎ荘納涼会を楽しむ (7/17)

須藤典夫議員 政策顧問の3名の先生に専門分野の話を、町民の方々も聴くことのできる講演会を開催してきた講演には町づくりに活動される提案が多くあつたと思われるが、紹介していただきたい。
川崎政策財政監 故岸宏一先生からは、育英生を対象に「この頃思ふこと」と題し、「自分が設立した育英会への思い入れ。人は変わるものだが家族愛や郷土愛は変わらないものであれ。嘘はダメといふ発想から公文書公開条例を制定した。」と

この国の国保事業費統括金の決定や安定的な財政運営、効率的な事業運営など中心的な役割を担い、国民健康保険制度の安定化を目指すとされており、市町村は、山形県が市町村ごとに決定した納付金額を県に納付する仕組みになる。

見・早期治療ということが、ひいては保険給付費を抑制したり、保険料の上昇を止めていくと思われる。

町長 国民健康保険に加入されている方の年齢自体が高いことと、広域連合の高額療養費が2億円を超えていため、健康長寿策にかなり力を入れて行かなないと安定的な運営が難しくなることも考えられる。

引き続き国にも支援はお願いしながらも、支援頼りでは困るので連合としてできる限りのことはやつていきた

A black and white portrait of a middle-aged man with short, light-colored hair. He is wearing glasses, a dark suit jacket, a white shirt, and a striped tie. He is looking slightly to the left of the camera with a neutral expression. The background is a plain, light-colored wall.

須藤典夫議員

政策顧問の提言を活かせ

回答 町づくりに新たな視点を享受

財政の課題」にポイントを絞り、「東京一極集中に歯止めをかけるために地方はよく考えるべきで、都市に住むべきで、地域に根差した付加価値の高い産業創出を。日本酒・ワインあるいは製材・運搬・販売に関する産業が今後注目されるべきで、

から、山形県が市町村とともに財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の決定や安定的な財政運営、効率的な事業運営など中心的な役割を担い、国民健康保険制度の安定化を目指すとされており、市町村は、山形県が市町村ご

化ができているものと
考えられる。また、検
診の受診率を高めて、
病気の各疾病の早期発
見・早期治療というこ
とが、ひいては保険給
付費を抑制したり、保
険料の上昇を止めてい
くと思われる。

今後の成人式、町の考え方再び聞く～

～総務文教常任委員会～

11月28日の女性と語る会、12月4日の区長と語る会の中

で、来年からの成人式について意見が出された。町の考えを再び聞く。

成人式は、20才を迎えて決意を新たにする場であり、節目の年にするのが正当と思う。

式典である『成人式』よりも、実行委員会の主催である『祝う会』の持ち方が課題となる。

アルコールで『祝う会』を実施する自治体もあるが、アルコールのない開催の方向で指導していきたい。

議会中継について、議場の問題、経費や費用対効果の問題もあり、執行部の意見を聞きたい。

最上町の場合、あるいはノーアルコールで『祝う会』を実施する自治体もあるが、アルコールのない開催の方向で指導していきたい。

『式典のみ』、あるいはノーアルコールで『祝う会』を実施する自治体もあるが、アルコールのない開催の方向で指導していきたい。

議会中継について、議場の問題、経費や費用対効果の問題もあり、執行部の意見を聞きたい。

最上町の場合、アクセスは主に職員とみられる。そのため

こども園に通わせ、発熱等で帰宅の場合、職場をすぐに抜けられない。迎えにいくまで園児を見ていただくことができないのか。

病児保育の検討は必要と考えるが、現状として静かなところで待機していただいて、親がきたら帰宅する形を取っている。

病児保育の検討は必要と考えるが、現状として静かなところで待機していただいて、親がきたら帰宅する形を取っている。

山形大学との産学官民の連携となる。30年度は何件か農家の協力を得て実証していく。

官民協働除排雪は町並みづくり資料館の条例は、営利目的での使用を禁止している。地方創生の今、半日700円程度をもらうより無料にして使用していただいた方が良いのでは。

施設の在り方を含めて今後検討させていただく。

スキー場のシーズン券がシニアより高校生のほうが高い。もう少し安くても良いのでは。

昨年は大人16枚、中学生2枚、シニア7枚の販売だった。周辺スキー場より安いと認識している。

官民協働除排雪は町並みづくり資料館の条例は、営利目的での使用を禁止している。地方創生の今、半日700円程度をもらうより無料にして使用していただいた方が良いのでは。

施設の在り方を含めて今後検討させていただく。

スキー場のシーズン券がシニアより高校生のほうが高い。もう少し安くても良いのでは。

昨年は大人16枚、中学生2枚、シニア7枚の販売だった。周辺スキー場より安いと認識している。

町長が落花生に力を入れるというが、担当課の考えは。

県内に大きな需要企業があると考えている。

山形大学との産学官民の連携となる。30年度は何件か農家の協力を得て実証していく。

官民協働除排雪は町並みづくり資料館の条例は、営利目的での使用を禁止している。地方創生の今、半日700円程度をもらうより無料にして使用していただいた方が良いのでは。

施設の在り方を含めて今後検討させていただく。

スキー場のシーズン券がシニアより高校生のほうが高い。もう少し安くても良いのでは。

昨年は大人16枚、中学生2枚、シニア7枚の販売だった。周辺スキー場より安いと認識している。

施設の在り方を含めて今後検討させていただく。

スキー場のシーズン券がシニアより高校生のほうが高い。もう少し安くても良いのでは。

議会活性化報告

各団体と議員の語る会

この秋、3団体と議員の意見交換会を実施した。特に、町の対応を確認すべき事項については、12月議会定例会での一般質問や担当課との協議を行っている。



早期導入など、諸課題の共に実現していくことによって、議会と zwar して確認した。



議会としても、エアコンの計画的な充実した学校生活の様子とともに切実な課題も伺えた。

「教育に力を入れている町」と評価される一方で、特に「地域の学校としての存在感の向上」や「学力向上」の取り組み状況、更には「エアコンの早期導入による学習環境の改善」の要望や「新南金山校存続の危機意識からの組み事例」の紹介など、児童生徒との充実した学校生活の様子とともに切実な課題も伺えた。

議会としても、エアコンの計画的な充実した学校生活の様子とともに切実な課題も伺えた。

○学校長等と語る会

（10月31日）

○女性と語る会（11月28日）

（11月28日）

○区長と語る会（12月4日）

（12月4日）

議会としても、政策提言の検証に引き続き取り組みながら、新しい時代につなげしっかりと役割を果たしていくことを確

特に、成人式のあり方や中央公民館の改築計画、更には、一歩進んだ定住対策、具体的には子どもたちが戻るような雇用対策を核とした取り組みへの期待もあった。

議会としても、政策提言の検証に引き続き取り組みながら、しっかりと役割を果たしていくことを確

特に、成人式のあり方や中央公民館の改築計画、更には、一歩進んだ定住対策、具体的には子どもたちが戻るような雇用対策を核とした取り組みへの期待もあった。

議会としても、政策提言の検証に引き続き取り組みながら、しっかりと役割を果たしていくことを確



元気に遊ぶ子どもたち



成人式での一コマ

めに、費用対効果が懸念される。金山町の議場は狭いので、操作する場所がなく課題もある。務省から50%から30%にする通達もあるが、対応は。

返礼品は、町内の物産にこだわり、過度の競争もなく町の産業振興も含めて30%で対応していきたい。

務省から50%から30%にする通達もあるが、対応は。

めに、費用対効果が懸念される。金山町の議場は狭いので、操作する場所がなく課題もある。務省から50%から30%にする通達もあるが、対応は。

めに、費用対効

議会報告会での意見は、どうなつた？

議会活性化特別委員会報告

10月18日から27日まで町内7ヶ所で開催した議会報告会については、議会だより前号（11月2日発行第111号）で掲載したが、報告会での意見等について持ち帰り、行政と確認や協議をした主な結果と参加者アンケートの集計結果は次のとおり。



7ヶ所で開催された議会報告会

意見 グリーンバレー神室キャンプ場も天候等によりキャンプができるまで帰ったとの話を聞く。天候に左右されないコテージのようなものが必要ではないか。

回答 管内にはコテージが3か所あり、いずれも

意見 ハイム金山が隣接し、同時期の利用率は同様に高いもののまだ宿泊できる余裕があるため、更なる利用促進を図りたい。

回答 今後の費用等も考慮し、コテージなどの新たな宿泊施設は二ヶ所を慎重に見極めながら考えざるを得ない。

意見 風の丘公園にトイレや水屋を整備し、長時間滞在できる公園にして欲しい。

回答 計画段階から地域の皆さんと協議を重ねな

意見 町なか散策等で多くの方が訪れているが、トイレの場所もわかりに計画はないので、ご理解願いたい。

回答 これまで大規模な行事や団体視察の前に、町で対応したが、隣接する農地の所有者など、地区の皆さんのご厚意によ

意見 「大美輪の大杉」につながる通路の草刈りは、地区関係者の厚意だけではなく、町としても対応すべきではない。

回答 これまでも大規模な行事や団体視察の前に、町で対応したが、隣接する農地の所有者など、地区の皆さんのご厚意によ

意見 葦や柳の繁茂で川に砂利が堆積して流れが悪くなり、大した雨でな

回答 河川の堆積土砂撤去や支障木伐採は、山形県最上総合支所河川砂防課に對して常に要望しているが、限られた予算で

意見 葦などが繁茂する金山川

がら整備を進めてきた。トイレ等の設備を設ける

ことは、維持管理や公園から課題が多く、また同様の設備を有するグリーンバレー神室が近場にあることから、当該公園にこうした設備を整備する

ことから、わざりやすい案内に努めている。今年度末をめどに、町内3か所に位置表示含むのリニューアルも予定している。

意見 一キングサービス）を活用し、若者や女性の視点に立った「魅せる」情報発信が大事になる。町の地域おこし協力隊が制作に取り組んでいるVR（バーチャルリアリティ）の活用も含めた魅力

と「国内個人旅行者の誘致」の2つの方向性を考

えてい。いずれもSN

S（ソーシャルネットワ

ー）の活用も含めた魅力

の延長上に、口ケ

地として名乗りを上げることなども現実味を帯び

てくる。

意見 河川の堆積土砂撤

去や支障木伐採は、山形

県最上総合支所河川砂防

課に對して常に要望して

いるが、限られた予算で

策を進めて欲しい。

意見 災害にならないうちに對

しており、現状ではこう

したこと優先的に考

えた。

意見 が、新1年生から台湾に

行けるような支援も検討

してお

る。

意見 例えば、

現在沖縄が修学旅行先だ

った。

意見 た。

意見 が問題もあり、新たな支援策も考

えられる。例え

ば、

た。

意見 た。

高雄市（台湾）へ親書を携えて

11月13日 インバウンド招致要請で初の訪問

人口は278万人

自主研修で台湾第2の都市「高雄市」を訪ねた。

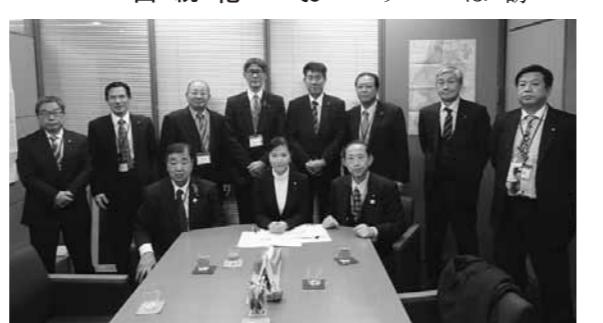
人口は約278万人。山形県の2.4倍となる大工業都市で、注目の「インバウンド招致」が目的である。

50年の日本統治から親日派が多い台湾。特に山形県との友好関係にある高雄市から、観光や修学旅行での招致につなげるべく訪問した。

吉村県知事と陳菊市長（女性）との交友に加え、県関係者並びに山形県との友好関係にある高雄市から、観光や修学旅行での招致につなげるべく訪問した。

議員中央要望・研修

■重要5課題を要望（12月20日）



加藤鮎子議員へ要望

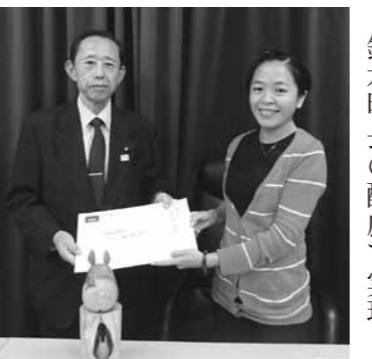
■大石政策顧問を訪問（12月21日）



大石利雄顧問を囲んで

議会の主な動き（10月～12月まで）

10月 3日(火)	議会全員協議会、議会運営委員会、10月臨時会本会議、議会活性化特別委員会	役場
5日(木)～6日(金)	村山・最上地方議長合同研修会	最上町
8日(日)	町産業まつり	町民グラウンド
13日(金)	最上地方市町村議員研修会	鮎川村
17日(火)	県町村議員研修会	山形市
18日(水)	福島県南会津町議会・森林林業活性化議員連盟視察来町	役場
	町議会報告会①（西郷地域）	漆野公民館
19日(木)	町議会報告会②（有屋地域）	稻沢研修センター
20日(金)	議会全員協議会、議会運営委員会、10月臨時会本会議	役場
	町議会報告会③（東郷地域）	道草ぶんこう
23日(月)	町議会報告会④（中田地域）	旧中田小学校
24日(火)	県・市町村行政懇談会	山形市
	町議会報告会⑤（金山地域）	内町公民館
26日(木)	町議会報告会⑥（山崎・上台地区）	上台公民館
27日(金)	町議会報告会⑦（荒屋・三枝地区）	三枝公民館
28日(土)	最上川さくら回廊事業「入有屋地区公園」植栽式	入有屋地区
	神室発電所完成記念式典	神室ダム
31日(火)	町立学校長等と議員の語る会	中央公民館
11月 3日(金)	町公民館大会・生涯学習推進大会	中央公民館
4日(土)	故岸 宏一氏 岸家・町・県農業会議合同葬	金山中学校
5日(日)	最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会記念事業	庄内町
15日(水)	最上の地域医療を考える集い	新庄市
19日(日)～25日(土)	地方自治法施行70周年記念式典・フォーラム、全国町村議長行財政セミナー、最上町村議長研修会	都内・神奈川県
27日(月)	政策顧問大石利雄先生による町政策講演会	役場
28日(火)	議会運営委員会、議会活性化特別委員会	役場
	沖縄市議会会派行政視察研修来町	役場
	議員と女性の語る会	中央公民館
12月 3日(日)	「家庭の日」推進大会	中央公民館
4日(月)	議員と町区長・公民館長連絡協議会との語る会	改善センター
7日(木)	12月定例会本会議	役場
8日(金)	議会全員協議会、総務文教・産業厚生常任委員会	役場
11日(月)	議会活性化特別委員会、広報常任委員会、12月定例会本会議	役場
12日(火)	福島県川俣町議会産業文教常任委員会視察来町	役場
18日(月)	岐阜県議会行政視察研修来町	役場
19日(火)	新庄南金山校の生徒による模擬議会	役場
20日(水)～21日(木)	町議会中央要望会・中央研修会	都内



親書と共に「杉の妖精」も

吉村県知事と陳菊市長（女性）との交友に加え、県関係者並びに山形県との友好関係にある高雄市から、観光や修学旅行での招致につなげるべく訪問した。

町民の声



新庄南高等学校金山校2年

西田 侑と叶さん
(内町)

模擬議会の議員になつて

私は、12月19日に行われた金山町模擬議会に議員として参加させて頂きました。この模擬議会を行うまでに様々な準備をしてきました。

まずは、自分たちでこれから金山町には何が必要かを考えテーマを決めることから始めました。私は高齢化が進む中で絶対に避けては通れない「福祉政策」をテーマにし、班員で調べ学習を進めていきました。調べていくうちに今まで知らなかつた金山町全体の高齢者や介護福祉の現状を理解することが出来ました。「福祉政策」について調べたことを元に原稿を作り学校内で模擬選挙を行いました。

実際に立候補者が自分の提案を有権者（生徒）に訴え、模擬選挙を行い、信任を得た立候補者が議員に当選するという形式で実施されました。その際に出了新たな課題や疑問について班員との討論を積み重ね、模擬議会当日に向けて町への提案・質問を考えました。本番に向けては何回も原稿を読み返し

伝わりやすい発表になるように心掛けました。そして迎えた金山町模擬議会本番は、鈴木町長を始めとする町の担当者の方々に私達の質問に対して1つ1つ丁寧に答弁して頂き、担当者の方々の本気度がひしひしと伝わつてきました。

福祉政策で2つの質問を

私は「在宅介護世帯数について、現状を把握しているか」「町として特別養護老人ホームの建設・施設で働く人のメンタルケアを考えカウンセラー等の資格ある人を委嘱することは出来ないのか」という2つの質問をしたところ、在宅介護している家庭に対し金銭面での手厚い支援をしていることが分かりました。そして、他の質問の答えとも共通していたのが人材不足ということです。人材不足を補うためにも福祉では寿命と健康寿命を近づける対策を考えていく必要があるということが分かりました。

模擬議会を通して町の大人の方々と対等に討論する機会は、普段ないことなのでとても良い経験になりました。今後、町のために何が出来るか常に考えながら日々の学校生活を送っています。



議会豆知識 No.11

●定例会と臨時会について

「定例会」定期的に招集される議会をいう。地方自治法で「毎年、条例で定める回数を招集しなければならない」と

され、町長が招集する。多く

の自治体が年4回とし、3月、6月、9月、12月に招集して

おり、金山町も同様。時期を定めると、招集する町長、参

加する議員、町民としても都

合が良く、3月は「予算議

会」、9月は「決算議会」ともいわれる。

【臨時会】特定の事件を審議する必要がある場合に臨時的に招集される議会をいい、回数の制限はない。定例会同様に招集権は町長にあるが、議長又は4分の1以上の議員から請求があった場合は、町長は臨時会を招集しなければならない。ここ5年間で最も臨時会が多かったのは、平成24年度で5回。なお、町議会議員選挙直後の初議会も「臨時会」となる。

「新年あけましておめでとうございます」

今年の干支は戌。江戸いろはかるたの一句に『犬も歩けば棒に当たる』という句がある。

本来は、でしゃばり過ぎると思わぬ災難に会うという戒めの意味だが、何でもいいから動いてみれば思わぬ幸運に合つとの例えにも使われる。

犬といえば、わが町では初期のがんでも判定できる全国初のがん探知犬を使った事業を大学病院とともに展開している。これも健康寿命を延ばす一つの人口減少対策である。「町民の皆さんのがんも良い年であることを願います」

（文責 栗田 保則）

ギインコラム No.5

3月議会定例会は3月6日(火)～13日(火)の予定です 町民の皆様の傍聴をお待ちしています

発行責任者	議会広報常任委員会
委員長	柴田清正
副委員長	沼澤道也
委員	中村忠也
委員	早坂高橋
委員	憲浩芳忠
委員	明樹夫行也